

## 雷岩と乱曝谷

付近の展望台から眺める雷岩と乱曝谷峡の景色は、碁石海岸の見どころの一つです。雷岩は、白亜紀にあたる1億3000万年ほど前に海底から隆起した高さ30メートルの巨大な岩石です。岩肌にできた空洞に波が押し寄せて空気が圧縮され、雷のような音がすることからこの名前がつけられました。崖には、晩春から初夏にかけて繁殖期を迎えるウミネコとオオセグロカモメや、崖下の海に潜って魚を捕まえるウミウが生息しています。

雷岩の展望台は、碁石海岸インフォメーションセンターからバリアフリーの道を少し歩いたところにあります。また、地元の漁師が運営する遊覧船からも雷岩を間近に見ることができます。遊覧船のルートは天候や潮の状態が許せば、海岸沿いを航行し、狭い水路を通ります。この絶景ポイントからは、この巨大な岩のほぼ半分が2011年3月11日に発生した東日本大震災の津波で浸水したとはなかなか想像できません。